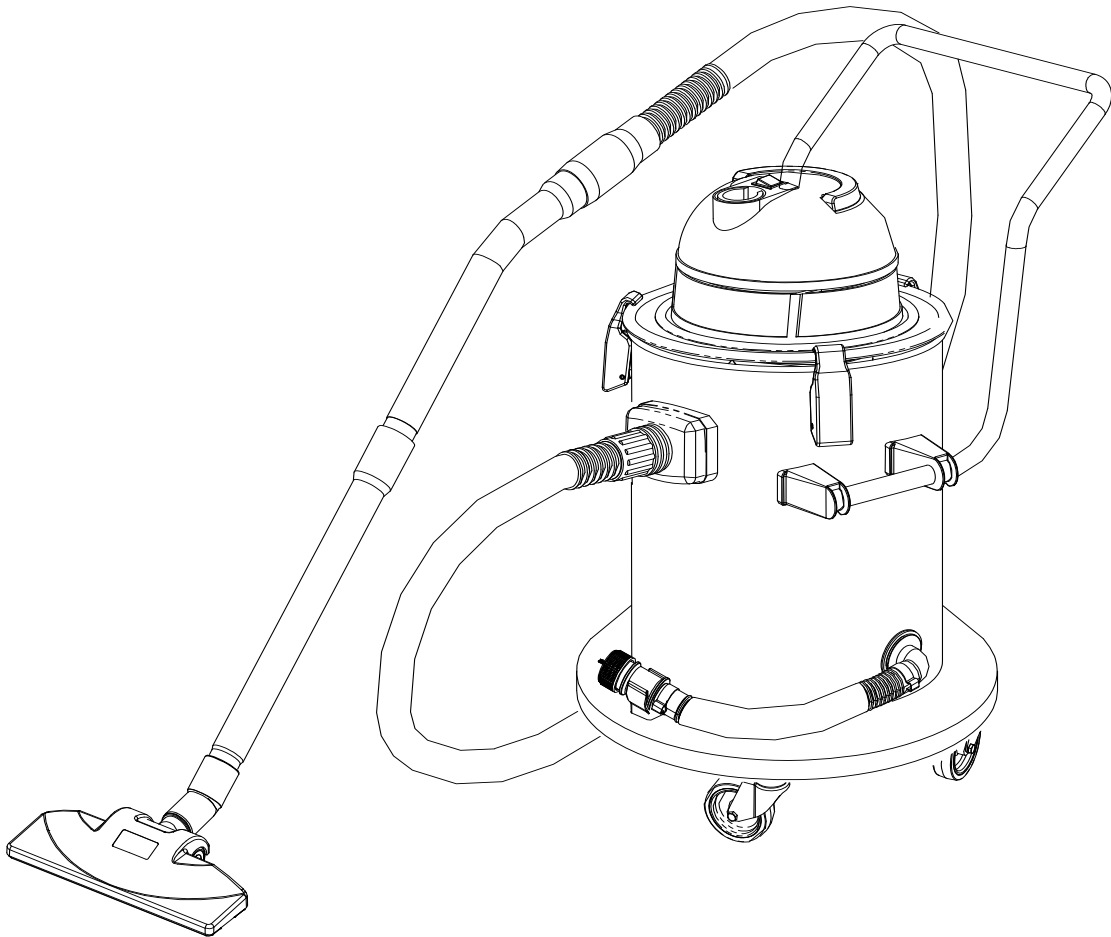
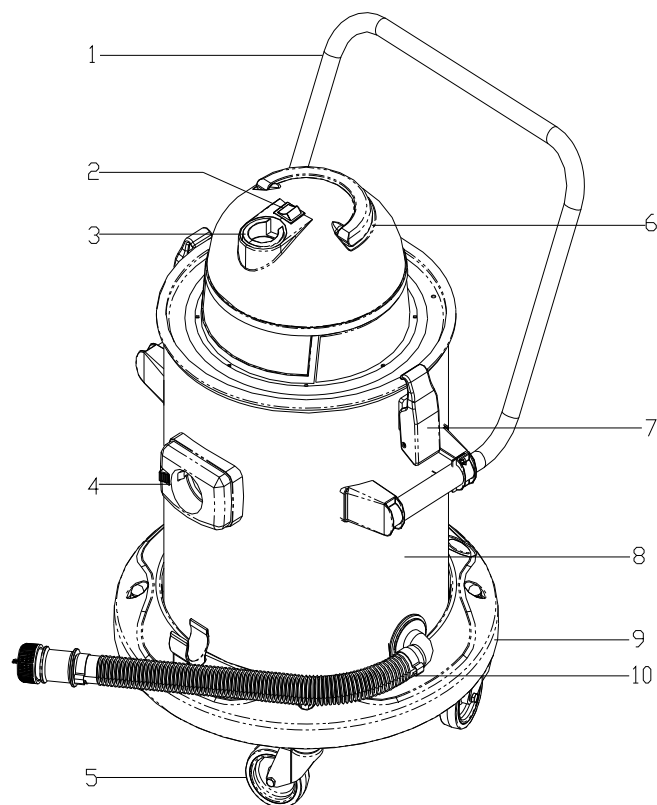
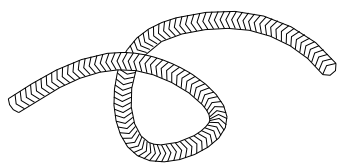
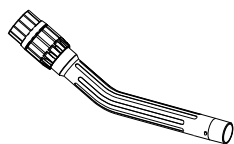
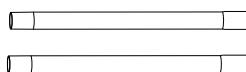
# 取扱説明書

## WET&DRY BLOW VACUUM CLEANER

## MODEL: EA899TD-40B

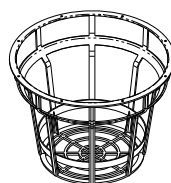
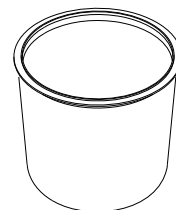
”ご使用前に必ずお読みいただき、お手元で大切に保管してください。”

## 各部名称

1. ステンレスハンドル
2. 電源スイッチ
3. 排気口
4. 吸い込み口
5. キャスター
6. ハンドル
7. 留め具
8. ステンレスタンク
9. キャスターベース
10. 排水ホース

## 付属品名称

11.ホース

12.延長パイプ

13.L 型延長パイプ

14.ノズル本体

15.ツルロノズル

16.ドライブラシ

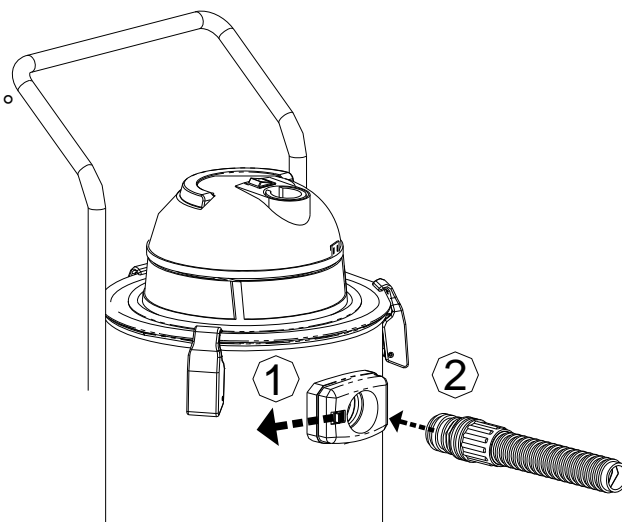
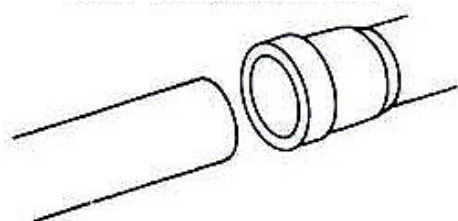
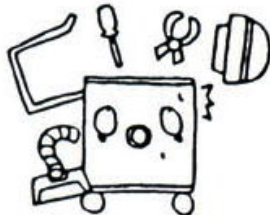
17.ウェットラバー

18.フィルターガイド

19. フィルター

## 組み立て方法

*組み立てる時は、必ずスイッチを切り、プラグを電源から抜いてから行ってください。

### ● ホース差込方法

ホースの片側をタンクの吸込口に差込んでください。
ホースと吸込口には、ロックがついているので、
差し込んだ途端、ロックした音がするはずです。
L 型延長パイプに接続する時も同じです。

ホースを抜く時、差込口の横のボタンを左に押し、
そのままホースを取り出します。

### ● パイプの接続方法

パイプを合わせて差込みます。

### ● ノズル本体とドライブラシ、ウェットラバーの接続方法

ノズル本体についている長短 2 列の溝に、それぞれブラシ、
ラバーを差込んでください。はずす時は、マイナスドライバー
等を溝に入れて取り出してください。

じゅうたん：ノズル本体のみ、又はドライブラシ長 1 本
乾いた床：ノズル本体+ドライブラシ 2 本
湿れた床：ノズル本体+ウェットラバー2 本

# バキュームクリーナー使用上のご注意

整流子モーターを使用している為、内部から火花が発生し、見えることがありますが、故障ではありません。また、ガソリン・ガス・塗料・接着剤などの引火性・爆発の恐れがある場所では使用しないでください。

引火性のものや、消火が完全でなく熱をもった燃えかすやタバコの吸いがら、また刃物（カミソリの刃、カッターの刃など）や針のような鋭利なものは危険ですので、吸わないで下さい。

ストーブやバーベキュー等の掃除をする時は、消火が完全であることを必ず確認して下さい。（熱い灰は吸わないで下さい。）

火の近くや高温の場所では使用しないで下さい。

本機が使用中に転倒した時は直ちに電源を切り、本機を立て直して下さい。また、水を吸っている時転倒した場合は、よく乾燥させてから再使用して下さい。

モーター内に水が入らないようご注意下さい。絶対に雨ざらしにしないで下さい。

使用フィルターは微粉じん対応フィルターではありませんので、微粉じん等（セメント粉・メリケン粉・チョーク粉・コピー機のトナーなど）は吸えません。

洗剤やそれらを含む水、泡等は吸わないで下さい。吸った時は、すぐ捨て、水で洗って下さい。排気口から泡等が吹き出す恐れがあります。

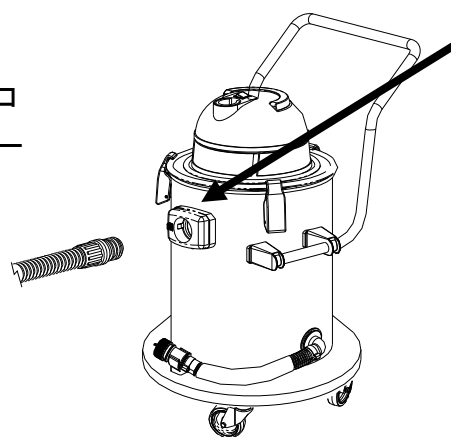
ホース類、本体の手入れは水または中性洗剤を含ませた布で行って下さい。ベンシン、シンナー類は吸わないで下さい。

プラグを電源に差込む時、抜く時は、必ずスイッチが切れていることを確認して下さい。また停電の際は、スイッチを切り、プラグを電源から抜いてください。コードはプラグを持って抜いて下さい。

故障の際は、必ず修理に出して下さい。ご自分で分解しないで下さい。

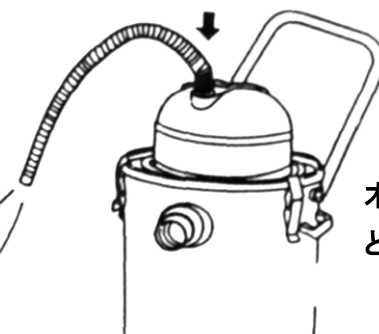
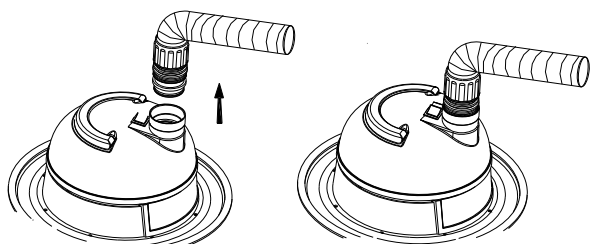
排気口は、塞がないで下さい。モーターの熱が上がり、焼損の原因になります。

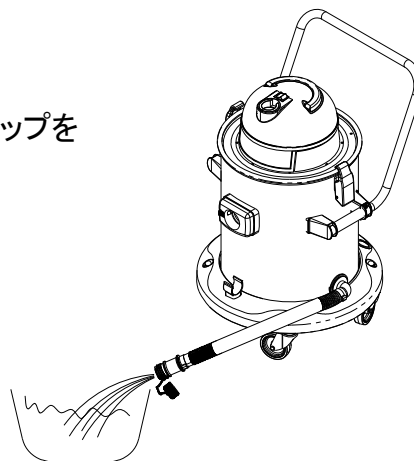
## 使用法

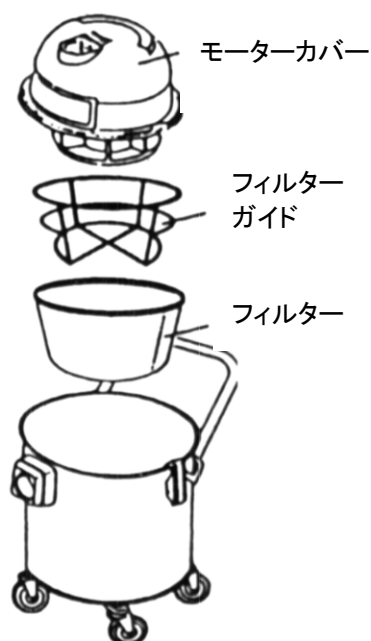
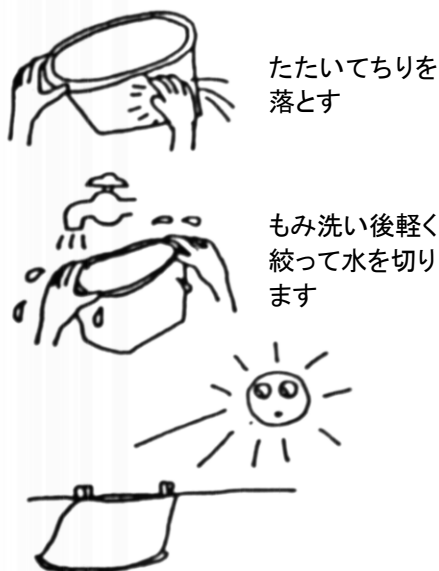
※ノズル本体・ドライブラシ・ウェットラバー・ツルロノズルは、タンク内収納されています。最初にパーツを取り出して下さい。

電源スイッチと吸込口を同じ方向に合わせて留め具でセットして下さい。

用途に応じてノズルを付け替えて下さい。

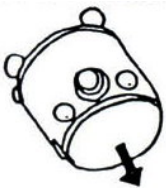
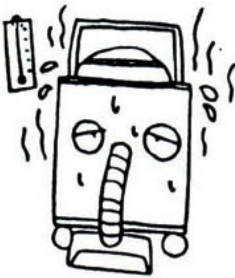
## ブロワの使用法

上からホースをまっすぐに差込みます。そして、ホースをブロワ排気口に差込んでから、電源スイッチを入れて下さい。

## 排水ホースの使用法

タンク内の汚水が満水時は、直接に排水ホースのキャップを開いてから、汚水を排水することができます。

## フィルターのお手入れ

1.モーター力バー・フィルターガイド・フィルターの順に本体から外します。

2.通常は、フィルター面を軽くたたいてちり落としをして下さい。汚れによる目詰まりがひどい場合は、水洗いをして、乾燥させて下さい。

3. フィルター・フィルターガイド・モーターカバーの順に本体にもどします。

### ご注意

● **フィルターが目詰まりしますと吸込力が弱くなるばかりではなく、モータートラブル（モーター部の温度が異常に上昇し、部品の変形やモーターの焼損など）の原因になりますので、定期的にフィルターの清掃をして下さい。**

● **水・ドロ水等の液体を吸わせた場合は、使用後必ずフィルターの水洗いを行い、完全に乾燥させてからセットして下さい。**

● **使用フィルターは、微粉じん対応フィルターではありませんので、微粉じん等（セメント粉、メリケン粉、チョーク粉、コピー機のトナー等）は吸えません。**

<新しいフィルターの交換時期>

フィルターの寿命は使用頻度、使用状況により差が生じますが、フィルターの損傷（糸のほつれ、やぶれなど）がひどい場合は、そのフィルターの寿命と考えられますので、新しいフィルターに交換してください。

## ご警告

水がタンク一杯(約 26L)になると、安全装置が作動して、吸入を中止します。
(この場合、電源は切れません。)

本機は、強力な吸引力を得ているため、若干大きめの作動音がしますが、故障ではありません。

タンク内のゴミは清掃終了後すぐに捨てて下さい。放置されますと、悪臭やカビ、サビなどの原因になります。

温度上昇保護装置とは、温度が上昇した時に、自動的に電源が切れ、モーターが止まる安全装置です。
温度上昇保護装置が作動した時に、必ずスイッチを切り、電源、プラグを抜きます。10～15分ぐらいすると温度が下がり、通電するので、点検して異常が見あたらなければ、スイッチを入れて再使用して下さい。
※温度上昇保護装置が作動したまま、スイッチを切らずに放置すると、自動復帰して、電源が入り、モーターが作動して思わぬ事故につながる恐れがあるので、注意して下さい。

モーターは、カーボンブラシを使用しています。カーボンブラシは消耗部品ですので、交換時期(約 500 時間使用)が来ましたら本品お買い上げ販売店もしくは当社へお問い合わせ下さい。

## 仕様

| 電源 | AC 100V / 50･60 Hz |
|---|---|
| 消費電力 | 1150 W |
| コードの長さ | 5 M |
| タンク容量 | 約40 L |